



## 町長室だより

築上町長 新川 久三



梅の花も満開になり、いよいよ春の訪れを感じる時節となりました。

3月は卒業、卒園、退職等人生のひとつの区切りの月でもあります。関係者の皆様にはお喜び申し上げます。

### エタノール事業で過疎対策を国へ提言

かねてから、築上町は水田の油田化と題して転作田に品種的に食糧にならない多収米品種のミズホチカラの栽培と、発酵醸造所を設置して、本町の農業振興、新規産業の立地を目指しています。平成23年度に提案書を作成するための委員会を立ち上げ、平成24年1月に提案書が完成しました。

この概要は「稲作地域の過疎指定地の浮揚のために」と位置づけ、食

糧米、飼料米、原料米の生産計画を立てて水田の有効利用を図り、国産の飼料と原料を生産する提言です。

日本人は水田で、神話の時代から主食として稲を栽培してきました。人口増に対して先人は山を開墾して、また海を埋めて水田を造成してきました。しかし、近年においては農業技術の向上で生産過剰、また米消費の減少で米の生産調整を余儀なくされていきます。水田は稲作を行うために造成された農地です。人間の食べる米、動物が食べる米、車や機械が食べる米を作ればいいのです。

1月31日から2月3日まで民主党総括副幹事長樋高剛衆議院議員、全国過疎連盟西原事務局長、総務大臣政務官福田昭夫氏、内閣官房地域活性化統合事務局和泉局長、農林水産副大臣若本司氏、及び経済産業大臣政務官北神圭朗氏外に「省庁横断的

な推進体制の確立」、「エタノール燃料使用による炭酸ガスの削減」、「水田農業の環境との多面的機能の維持等」の提言を行ってきたところです。

### 隊員食堂カレー売行き好調

隊員食堂カレーを昨年7月1日に発売し、メタセの杜と基地内売店のみの限定販売ですが、現在までに4万食を販売しました。築城基地丸茂前司令（現在…航空幕僚監部運用支援・情報部長）、木本料理長外隊員の皆様の協力で築上町観光協会が発売元となっています。

築上町の特産品として定着してきました。町民の皆様にお土産にご利用していただければ幸いです。

### 福岡県美しいまちづくり建築賞大賞に築上町火葬場が選ばれる

今月号の表紙にも掲載しています。が、火葬場が県下で一番の賞に選ばれました。表彰式には私も出席して

賞をいただくことにしています。火葬場を訪れた皆様から「素晴らしい火葬場で良い物を建てていただいた。」とのお声が役場に届いています。これも建築に協力をいただいた周辺住民の皆様のご理解の賜物と感謝申し上げます。

三寒四温という言葉がありますが、寒い日が数日続くと次は暖かくなり、これを繰り返しながら桜の季節となります。町民の皆様にはご自愛をいただき、健康にご留意をしてください。

